

# 馬主だより

第 8 4 号

平成29年3月3日  
発行 (一社)ばんえい競馬  
馬主協会事務局

## ☆迫る“ばんえい記念”今年の覇者は 感動を肌で感じてみてください！！

▼今年度も残すところあと一ヶ月となりました。少しずつ日も長くなり、北海道の厳しい寒さの中にも春の訪れが感じられるようになりました。雪解けも一気に進み桜前線が待ち遠しいこの頃です。▼先月末から、働き方改革の一環でいよいよ“プレミアムフライデー”が始まりました。個人消費喚起と長時間労働の是正を狙い、毎月、月末の金曜日は企業が従業員に対し午後3時には仕事を終えるよう呼びかけていますが、世間一般的に、どれだけ定着するか分かりませんが、クールビズのように多くの人が気軽に参加できる雰囲気醸成が必要です。▼確か昔は「半ドン」とか「花金」という言葉がありました。今はもう死語となっていますね。そうならないよう、働き過ぎの日本人には、是非、国民的行事として定着することを期待したいものです。▼さて、ばんえい競馬では、今年度も遂に“クライマックスマンデー”が迫ってまいりました、農林水産大臣賞典『ばんえい記念』です。このレース例年は日曜日に行っていましたが、今年は3月20日、祝日の月曜日となります。今年の最高峰を制するのは……どの馬か?! ばんえい競馬の魅力と感動を余すことなく皆様にお伝えいたします!! 是非、帯広競馬場へのご来場をお待ちしております。

### 平成28年度 ばんえい競馬 発売成績 (累計)

開催140日間

帯広市ばんえい振興室資料提供

平成29年3月3日終了時

区 分	発 売 金 額							
	平成28年度			平成27年度		対 比		
	日 数	発売額	予算額	日 数	発売額	予算	前年	
帯広競馬場	140	1,231,828,500	1,246,968,100	140	1,346,315,100	98.79	91.50	
直 営 場 外	旭川北彩都	140	672,310,900	682,877,000	140	741,737,600	98.45	90.64
	ミトスポット北見	140	323,315,600	326,835,800	140	332,377,900	98.92	97.27
	ハロンス岩見沢	140	207,193,300	209,931,300	140	229,804,100	98.70	90.16
	ハロンス釧路	140	88,491,300	89,474,400	140	103,610,000	98.90	85.41
	ハロンス名寄	140	127,719,800	130,358,800	140	104,490,900	97.98	122.23
	アプスポット網走	140	52,148,800	51,680,700	140	78,143,500	100.91	66.73
	琴似駅前	140	131,461,200	133,093,000	140	136,986,800	98.77	95.97
	イルムふかがわ	140	83,040,800	83,504,600	140	107,363,700	99.44	77.35
電 投	オッズパーク	140	4,811,784,200	4,844,643,000	140	4,437,828,000	99.32	108.43
	OP(七重勝)	140	73,328,100	126,078,200	140	50,584,300	99.87	144.96
	OP(五重勝)	140	52,584,500		140	52,954,100		99.30
	競馬モール	140	4,271,683,700	4,311,501,000	140	3,566,165,000	99.08	119.78
	SPAT4		1,362,680,400	1,365,205,400		885,097,100	99.82	153.96
広域場間場外	—	1,353,112,500	1,358,118,300	—	1,298,271,400	99.63	104.22	
場外・電投計	—	13,610,855,100	13,713,301,500	—	12,125,414,400	99.25	112.25	
合 計		14,842,683,600	14,960,269,600		13,471,729,500	99.21	110.18	
1日平均	140	106,019,169	106,859,069	140	96,226,639	99.21	110.18	

平成28年度該当開催(ばんえい競馬第1回1日目～第24回6日目まで140日間)

平成27年度該当開催(ばんえい競馬第1回1日目～第24回1日目まで140日間)

## 会議等の様子

### ○ 平成 28 年度第 5 回執行役員会を開催！！

#### ～平成 29 年度予算案概要及び中期経営計画案について審議～

平成 29 年 2 月 26 日(日)当協会事務局会議室に於いて、平成 28 年度第 5 回執行役員会を開催しました。

競走馬弔慰金の査定は、対象馬 1 頭について審議の結果、原案のとおり弔慰金の給付を決定致しました。また、平成 29 年度の予算案の概要及び中期経営五ヶ年計画等について審議いたしました。

これを踏まえ、次回、理事会では平成 29 年度の事業計画及び収支予算(案)について、また、平成 29 年度から平成 33 年度までの当協会中期五ヶ年経営計画書(案)について、それぞれ提案することになりました。

#### 【第 5 回執行役員会議事】

- (1) 競走馬弔慰金の査定について
- (2) 平成 29 年度帯広市ばんえい競馬開催に関する陳情回答
- (3) 平成 29 年度診療業務サポート事業予算計画書(案)
- (4) 平成 28 年度当協会決算見込み及び平成 29 年度予算推計について
- (5) 当協会中期五ヶ年経営計画(案)
- (6) その他
  - ① 会議等日程調整

#### 【馬弔慰金支給対象馬】 1 頭 700,000 円

内 訳 (単位;円)

馬 名	年齢	馬 主	給付別	馬弔慰金
リキエイ	10	森 秀 夫	業務中	700,000

執行役員会終了後、午後 1 時から、帯広市ばんえい振興室と意見交換を致しました。意見交換では、現状の発売成績における収益率や新年度の競馬開催に向けての報償費の考え方、また、主な取り組み方針等について帯広市から説明を受けました。

## 情報・ご案内

### ○ 黒ユリ賞で三連単 “213万馬券の高配当”！！

#### ～三連単の歴代配当記録では2位となる～

平成 29 年 2 月 19 日(日)に開催された「第 42 回黒ユリ賞」で、三連勝単式(三連単)の払戻金額が最高配当記録歴代 2 位となる 213 万 6910 円を記録した。同レースでは 1 着が単勝 9 番人気のキタノミサキ、2 着 4 番人気のキタノサカエヒメ、3 着 5 番人気のメジカラの順で入着した。同組合せは、720 通りある中で 641 番人気だっ

た。

三連単の最高額は、昨年4月23日の第6レースで記録した255万690円。

## ○ 16年度のばんえい競馬 前年度発売額を更新 過去最高へ！！ ～160億円超 ほぼ確実に！！～

帯広市では、2016年度のばんえい競馬の発売額が過去最高だった前年度の145億7931万5600円を、先日2月26日終了時点で更新し、146億8123万1700円に達した。これまで好調に推移している要因は、電話・インターネット投票の伸びにあり、104億5913万7200円(前年対比17.05%増)と発売額全体に占める割合も71.24%までに至り、帯広市単独開催の平成19年度以降では過去最高額となった。今年度の開催も残り13日間ありますので、このまま前年度を上回るペースで行けば160億円に達するのは、ほぼ確実な見通しとなっている。

## ○ 2月末現在 新馬登録申請頭数232頭に！！ ～前年度同時期より微減～

地方競馬全国協会は、新年度の第1回能力検査を受検する新馬登録申請の受付を本年2月末日で締め切りました。今年度の申請頭数は232頭となり、昨年同期の252頭から微減した。

また、先にご案内のとおり、今回の申請馬については、3月8日(水)、9日(木)と3月15日(水)、16日(木)の4日間で登録検査を行ないます。

なお、当該検査日については、混雑を避けるため、調教師毎に検査日及び検査時間が指定されております。あらかじめ預託予定の調教師にご確認ください。

また、下記のとおり、馬登録検査時の注意事項について、再度、ご確認ください。

### ■【登録検査時の注意事項】

- ① 検査当日は、混雑も予想されますので、順番等については検査員の指示に従ってください。
- ② 検査時に特徴の違う馬が発見された場合に備え、その馬の入手経路がわかるようにしておいてください。
- ③ 検査時は、必ず馬に轡(くつわ)を装着してください。
- ④ 検査時は、特徴が判別できるよう馬体の汚れを落としてください。
- ⑤ 検査当日、現地(競馬場)での申請受付は一切いたしません。
- ⑥ 検査当日、競馬場に入りゅうし登録検査を受検する場合には、必ず馬伝染性貧血検査及び三種混合ワクチン(所定の間隔で実施)の証明書を携行してください。

以上、あらかじめ調教師とよく相談して登録検査を受けてください。

## ○ 15年度ばんえい競馬の経済波及効果は63億円に上る！！ ～前回調査の10年度と比較し6億円の増となる見通し～

2015年度のばんえい競馬開催に伴う十勝への経済波及効果について、帯広市は、帯広畜産大学(耕野拓一准教授と窪田さと子助手など)へ調査を委託し、この度、速報値ながら約63億円に上り、前回調査の10年度に比較して約6億円増えたことが明らかとなりました。

経済波及効果は、調教師や騎手などの人件費を含む競馬開催経費のほか、馬の生産に関わる経費に加え、競馬場入場者が使う、交通費、宿泊費、飲食費、土産等の費用を基に算出。前回調査時の10年度は、57億853万9千円に対し、15年度は、暫定ではありますが、62億6873万7千円。

全体額を引き上げた要因は、帯広競馬場への入場者数の伸びが大きく影響しているとみられ、15年度の入場者数は28万2032人で10年度に比べ3万5516人増加したことを挙げている。一方で、農用馬の生産頭数の減少や競走馬が減少したことにより、開催・生産関連での波及効果を下げる要因となったものとしています。

また、15年度の馬券発売額は帯広市単独開催となり過去最高の146億円に達しており、ばんえい競馬が地域経済に与える影響が極めて大きいことが、今回、改めて裏付けられる結果となりました。

なお、経済波及効果の確定値は、計算のベースとしている産業連関表を基に、3月中にはまとまる予定。帯広市は、今回の経済波及効果の試算結果を現在、一部見直しを進めている「ばんえい競馬運営ビジョン」に反映することとなる見通しです。

## ○ 平成29年度『ばんえい十勝』開催日程決まる!!

### ～4月21日(金)に開幕 26開催150日間の計画を発表～

帯広市は、平成29年3月1日に平成29年度の『ばんえい十勝』開催日程を発表しました。

帯広市単独開催となり10周年を迎える平成29年度の開催は、競馬の公正を確保し信頼回復に努めるとともに、効率的な運営体制の構築により、更なるコスト削減を図ります。また、電話投票発売額の一層の増収に向けて、積極的な情報提供を行うとともに、若年層や女性客の取り込みを図るため競馬場でのイベント、来場者へのサービスを充実し、新たな競馬ファンの獲得と馬券発売額の確保を目指します。

開催日程は、毎週土、日、月曜日開催を基本とし、ナイター92日間、準ナイター17日間、来年お正月三が日はデイ開催で3日間、その後薄暮開催36日間。また、これ以外に馬券発売システム改修に伴うデイ開催2日間の計150日を計画しております。従って、暦の関係もあることから、平成28年度より開催日が2日間減ることとなります。

#### ■【平成29年度開催日程の概要(計画)】

- ・平成29年4月21日(金)～平成29年11月20日(月)  
【ナイター開催(最終レース20:40発走予定)】 **92日間**
- ・平成29年11月25日(土)～平成29年12月29日(金)  
【ナイター開催(最終レース19:40発走予定)】 **17日間**
- ・平成30年1月1日(月)～平成30年1月3日(水)  
【デイ開催(最終レース17:40発走予定)】 **3日間**
- ・平成30年1月4日(木)～平成29年3月25日(日)  
【薄暮開催(最終レース18:40発走予定)】 **36日間**
- ・平成29年9月24日(日)・平成30年2月18日(日)  
【デイ開催(最終レース18:10発走予定)】 **2日間**  
(システム改修作業による)

※ 詳しくは、別紙『平成29年度ばんえい十勝』開催日程をご覧ください。なお、開催日程は、年度途中に於いて変更する場合がありますので、ご了承ください。

## ○ 平成 29 年度“能力検査基準及び検査日程” 発表！！

### ～第 1 回能力検査平成 29 年 4 月 9 日(日)実施予定～

帯広市は、平成 29 年度の能力検査について、合格基準タイム、競走換算タイム等を別紙により発表しました。

合格基準タイムについては、馬場水分1.0%の状態ですべて4分(4:00.0)を合格基準とする。競走換算タイムは、水分0.1%につき1秒を競走タイムに加減する。

ただし、水分0.5%未満および4.0%を超えた場合は、それ以上の水分換算は行わない。

注：能力検査基準についての詳細は、別紙「●平成 29 年度能力検査について」をご参照ください。

また、能力検査日程については、次のとおり予定されております。

第 1 回 平成 29 年 4 月 9 日(日)

第 2 回 平成 29 年 4 月 28 日(金)

第 3 回 平成 29 年 5 月 12 日(金)

第 4 回 平成 29 年 5 月 26 日(金)

第 5 回 平成 29 年 6 月 9 日(金)

第 6 回 平成 29 年 6 月 23 日(金)

第 7 回 平成 29 年 7 月 7 日(金)

第 8 回 平成 29 年 7 月 21 日(金)

第 9 回 平成 29 年 8 月 4 日(金)

第 10 回 平成 29 年 8 月 18 日(金)

注：その他行事等詳細につきましては、別紙「平成 29 年度ばんえい競馬 諸行事及び開催日程」でご確認ください。

## ○ 平成 29 年 4 月 10 日(月)帯広競馬場内で臨時市場開設予定！！

### ～相対取引判明の場合は法に基づきしかるべき措置を～

平成 29 年 4 月 10 日(月)帯広競馬場に於いて、当協会で開催する臨時家畜市場を行います。

これまで、当協会で開催する臨時市場については、年2回計画しておりましたが、昨今では、相対取引が横行していることが要因となり、当該市場への出陳頭数が見込めないことから、実情は第1回目の能力検査の翌日に開設する1回だけに止まっております。

当該事業につきましては、現状を踏まえて、平成 29 年度より当面の間は、年1回の計画に変更し出陳頭数を見極めながら継続することで計画しておりますが、こうした状況が続けば、今後、当協会で行っている事業自体の意義が問われることが懸念されます。また、これまでの経緯からも、相対取引よりも当該市場で売買した方が手数料、消費税を差し引いても高値で販売できる事が見込まれます。

これらのことから、馬主各位には、当該事業の主旨と実情を良くご理解のうえ、是非、ご協力いただきますよう宜しくお願い致します。

なお、当該市場当日並びにその前日及び翌日、競馬場内に於いて相対取引を行ったことが判明した場合には、法に基づきしかるべき措置<sup>注1</sup>参照をとらせさせていただきますので、ご注意ください。

## 注1：家畜取引法第二十七条の二

家畜取引を業とする者は、家畜市場の開場日並びにその前日及び翌日（開場日が二日以上継続するときは、その開場日並びにその初日の前日及び末日の翌日）には、当該家畜市場からおおむね千メートル以内の周辺の区域内で都道府県知事の指定する場所において、当該家畜市場において取り扱う種類の家畜についての家畜取引を行なつてはならない。

## レース情報

### ○ 重賞競走の結果

月 日	重 賞 名	馬 名	馬 主	調教師
2月12日	第42回 黒ユリ賞	キタノミサキ	中谷 健一	服部 義幸
2月26日	第38回 チャンピオンカップ	フジダイビクトリー	(株)三上建設	金山 明彦

**優勝おめでとうございます！！**

#### ◆ 第42回黒ユリ賞（3歳牝馬オープン）

単勝9番人気のキタノミサキが優勝。3連単は213万6910円となり、ばんえい歴代2位の高配当となりました。

3歳A-2戦を連勝中のコウシュハサマーが1番人気に推されましたが、A-1でも好勝負を演じているナカゼンガキタ、シンエイボブらも地力を買われ、それぞれ2、3番人気。ただ、3歳牝馬戦らしく、どの馬もこれといった決め手に欠ける印象で、混戦ムードのなか、スタートが切られました。

馬場水分は1.6%と若干重めの状態。砂煙を巻き上げながら、各馬いっせいに第1障害に向かいます。道中は他馬の出方をうかがうように刻む展開。極端に遅れる馬もおらず、まとまったまま第2障害を迎えました。

最初に仕掛けたのはナカゼンガキタ。続けてコウシュハサマー、シンエイボブも登坂を開始します。しかし、3頭とも天板付近でヒザを折ってしまい、苦しい展開に。それでも立て直したナカゼンガキタが先頭で突破し、遅れて仕掛けたキタノサカエヒメが差なく2番手。メヂカラもこの圏内でクリアし、以下コウシュハサマー、キタノミサキと続きました。

ここから次元の違う脚を見せたのはキタノミサキ。一気に差を詰めて先団に取りつくと、残り30メートル付近で3番手に浮上。さらに加速し、先頭を捕らえる勢いで残り20メートル標識を通過します。そして、先に抜け出していたキタノサカエヒメを残り10メートルでかわすと、その後もしっかりした脚取りを見せ、先頭で荷物を運び切りました。8秒2差の2着にキタノサカエヒメが入線し、さらに5秒1差でメヂカラ。ナカゼンガキタはしまいに伸びきれず4着、コウシュハサマーは残り30メートルで脚を止め6着に敗れました。

特別戦の釧路産駒特別で2着に入るなど、随所で力を見せていたキタノミサキでしたが、近況は大敗が続いていたため9番人気。しかし、この大一番で爆発的な末脚を繰り出し、見事にタイトルを手に入れました。結果的に28キロの馬体増もパワーアップにつながった印象で、さらなる成長があれば3歳戦線をにぎわす存在となるでしょう。

キタノサカエヒメは最もスムーズに運びましたが、キタノミサキの決め手に屈しました。ただ、こうしたレースができればチャンスは巡ってくるはず。今後も要注目の1頭です。

#### ◆ 第 38 回チャンピオンカップ（4 歳以上重賞競走優勝馬）

単勝 4 番人気のフジダイビクトリーが優勝。昨秋の北見記念制覇後は今ひとつだった同馬が、ばんえい記念連覇へ向けて復調をアピールしました。

近況も堅実なレースぶりを見せるニュータカラコマが 1 番人気に推されましたが、前走の然別賞でこれを 2 着に負かしているコウシュハウンカイ、昨年の覇者オレノココロも差のない人気。三つどもえの戦前予想で、スタートの時を迎えました。

馬場水分は 2.2% でゲートオープン。道中はオレノココロが若干抜け出しますが、ほぼ横一線で推移。中間点を過ぎてからアスリートがやや遅れたものの、他の 6 頭は並んだ状態で第 2 障害下にたどり着きました。

じっくりためたのち、コウシュハウンカイが最初に仕掛け、隣枠のフジダイビクトリーも障害に挑みます。内枠から順々にニュータカラコマ、キサラクと登坂を開始。オレノココロもこのタイミングで動きました。各馬とも多少苦戦しますが、先頭で突破したのはフジダイビクトリー。1 馬身半ほどのリードで、最後の平坦路を迎えます。2 番手はニュータカラコマ、さらに 1 馬身ほど後ろからコウシュハウンカイも続きました。他馬は水をあげられた格好となり、勝負はこの 3 頭に絞られました。

いったんはニュータカラコマが脚いろよく先頭に立ちますが、フジダイビクトリーも持ち前のしぶとさを発揮。馬体をびっしり併せ、白熱したたたき合いを演じます。しかし、残り 10 メートル付近でフジダイビクトリーがグイグイと脚を伸ばし、徐々に引き離しはじめます。これで決着がつき、最後は 3 秒 7 差をつけてフジダイビクトリーが勝利しました。ニュータカラコマはコウシュハウンカイに迫られましたが、1 秒 4 差でこれを振り切って 2 着を確保しました。

勝ったフジダイビクトリーは、これが重賞 10 勝目。ばんえい記念を目前に復活を果たしました。早めに障害をクリアしながら、しっかり末脚を伸ばしたあたりはさすがの勝負根性。同レース連覇へ向け、視界は良好と言えるでしょう。

ニュータカラコマは、不得手な根性比べになってしまったのが敗因。それでもフジダイビクトリーを相手に 2 着に踏ん張れたのは、今の状態の良さの表れ。今後も堅実なレースを見せてくれるに違いありません。

※ レース情報の内容につきましては、ばんえい競馬情報局より抜粋しています。